



2024 年度
第 18 号

体育市民連帯 ニュースレター

大韓民国スポーツの

根本的变化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけますか？

1
スポーツスターの
偉大な父親たち
時には友達のように
時には厳しく！



2
早い暑さにもかかわらず
7千人あまり
2024
女性マラソン大会開幕



3
みんなのスポーツ
障害を考慮しない
基準適用
「差別」



4
警察
オ・ジェウォンに
睡眠薬を渡した
前現職選手 13 人を捜査



5
開戦初日に入隊した
ウクライナの重量挙げ
チャンピオン「戦士」
初のオリンピック選手死亡



01 子供東亜 2024.05.07

スポーツスターの偉大な父親たち… 時には友達のように、時には厳しく！



(写真)「李ジョンボム(右)と李ジョンフ。彼らはそれぞれ「風の息子」、「風の孫」と呼ばれる。

親孝行して目上の人を敬うために設けられた「父母の日」は5月8日。この日を迎え、皆に認められるスポーツスターを立派に育て上げたスポーツ人出身のお父さんたちに会ってみませんか？

時には友達のように、時には厳しく子供に近づいた彼らの姿を通じて大切な教える両親の感謝と一緒に振り返ってみましょう！

うぬぼれるな

「父から野球に関することは教わったことがない。」

米大リーグ (MLB) の舞台で活躍する韓国の野球選手、李ジョンフが MLB サンフランシスコ・ジャイアンツ入団記者会見で、「父からどんな野球技術を学んだのか」に関する質問を受けると、出た答えです。李ジョンフの父親である李ジョンボムは、韓国はもちろん日本のプロ野球でも活躍し、韓日プロ野球通算2000本以上の安打を達成するなど、素晴らしい競技力を見せてくれた野球選手でした。「風の息子」と呼ばれた李ジョンボムは、なぜ彼の息子の李ジョンフに野球の技術を伝授してあげなかったのでしょうか？

息子の李ジョンフが「有名な選手の息子」という名にとらわれず、他の選手と同じように段階的に野球を習って実力を高めてほしいと願っていたから！ 基本的なことを学ばなければならない段階で、父親から打撃技術などを学べば、うぬぼれに陥ることもあるので、これを憂慮したのです。李ジョンフは「父は良い人に育つように、大きな人に育つように教えてくれた」と明らかにしたそうです。

いつも謙遜な態度で…



(写真) ソン・ウンジョン(左)とソン・フンミンの姿。

イングランド・プロサッカー・プレミアリーグ (EPL) トッテナム・ホットスパーの主将として活躍する世界的なサッカースター、ソン・フンミンが素晴らしいサッカー選手として位置づけられたことに、父親のソン・ウンジョンの役割が大きかったのは有名です。ソン・ウンジョンもプロサッカー選手として活躍したことがあります。サッカー選手としての人生と苦勞について知っていたので、息子のソン・フンミンが怠慢 (のんびり屋で怠惰) にならないように厳格な姿を見せました。ソン・フンミンが幼いころから賞をもらってくると、お祝いの言葉を伝えた後、賞はすべて片づけて目に見えないようにしたという。賞を見ると、うぬぼれて謙遜を失うかもしれないと思ったのです。

「いつも人柄を育てなければならない」という父親の教えに従って、ソン・フンミンはサッカーの実力と同じくらい輝く人性を持ち、ファンに大きな愛を受けます。振るわない仲間の選手たちを励まし、試合を終

えてグラウンドに落ちたゴミを拾ったり、怪我をした指でもファンにサインをしてあげるなど、手本になる姿を見せています。

息子よ～ 一緒に走ろう



友達のように親しく接していくお父さんもいます。その主人公はブラジルのサッカー球団「アメリカフットボールクラブ (America Football Club)」に属しているサッカー選手、ホマリニュの父親であるホマリウ。ホマリウは1994年に国際サッカー連盟 (FIFA) が選ぶ今年の選手を受賞したブラジルの伝説的なサッカー選手ですが、最近58歳で再びサッカー選手に復帰しました。理由は、サッカー選手の息子と一緒にグラウンドを駆け回るためだ。

ホマリウは復帰のニュースを伝え、自身のソーシャルネットワークサービス(SNS)に「息子とサッカー場で一緒に試合に出る夢を叶えたい」と明らかにしました。そばで力になってくれる仲間のように息子と一緒にしながら「サッカー選手」という夢を共有したい父親の願いが込められたのです。

出典：<https://kids.donga.com/?ptype=article&no=20240507134743805343>

02 女性新聞 2024. 05. 04

早い暑さにもかかわらず7千人あまり…「2024 女性マラソン大会」開幕



4日午前、「2024 女性マラソン大会」がソウル麻浦区のワールドカップ公園平和の広場で開幕した。約7千人が参加し、早めの猛暑の中でも楽しく体をほぐし、準備ラインに立った。

この日、オ・セフンソウル市長、シン・ヨンスク女性家族部次官、キム・ヒョソン女性新聞発行人、キム・ソンボムソウル市体育会副会長などが参加し、参加者たちを応援した。キム・ヒョンウクアナウンサーが開会式の司会を務めた。

オ市長は「最近、ソウル市が健康都市を作ろうと努力している」として「私の夢はソウル市民の一人も欠かさず、熱心に運動して皆が元気で長生きすることだ。皆さん、今日は皆さん元気でいてください」とエールを送った。

シン次官も「良い日に参加してくださったすべての方が目標地点までペースを維持して完走することを願う」と応援した。

キム代表は「今日の天気のご祝福を受けて最高の方々が集まって最高の瞬間を作る」として「安全に楽しんでほしい」と述べた。

韓国女性科学技術団体総連合会のクオン・オナム会長、韓国労総ソウル地域本部のキム・ギ Chol 議長、韓国女性団体連合のキム・ミンムンジョン代表、韓国未婚母家族協会のキム・ミンジョン代表も壇上に上がり、参加者たちに挨拶した。

女性マラソン T シャツを2年間後援したハンソンエフアイのオールフォーユーのキム・ヨン Chol 会長がオールフォーユー専属モデル俳優のキム・ソヨン、イ・サンウ夫妻と共に挨拶する時は参加者の感謝の拍手で呼応したりもした。

キム・ジョンスク韓国女性政策研究院長、キム・チュンジン韓国農水産食品流通公社社長、ワン・ミヤン韓国女性弁護士会会長、イ・ジョンウンソウル市女性団体連合会長、イ・チャンヒ韓国スカウト連盟総裁、チョ

ン・ムンシクイレ F&B コリア代表、チョ・ユンスソウル市女性看護師会長、チェ・イエダム専門職女性韓国連盟（BPW）会長（カナダ順）など各界の人々も現場を訪れ、参加者を応援した。

今年で 24 回目を迎えた「女性マラソン大会」は 2001 年に始まり、これまで 27 万 7 千人余りの市民と共にした代表的な家族マラソン大会だ。女性新聞社は、女性と家族のためのスポーツフェスティバルを通じて、女性の人権に対する社会的関心を促すため、毎年女性マラソンを開催している。

今年の大会のスローガンは「ラン・フォー・ユー！ ビーハッピー！」（RUN FOR YOU！ BE HAPPY!）で、あなたと私が一緒に走れる喜びを満喫しようという意味を込めた。

参加者たちは 10km、5km、3km の計 3 つのコースの中から一つを選択して走る。いずれも上岩洞ワールドカップ公園から始まり、平和の広場に戻ってくるコースだ。マラソン大会の前後には無料試飲会やテーピングなど多様なイベントも開かれた。

出典：<https://www.womennews.co.kr/news/articleView.html?idxno=247785>

03 エイブルニュース 2024.05.07

「みんなのスポーツ」、障害を考慮しない基準適用「差別」



最近、国家スポーツ政策と現代のスポーツトレンドは「すべての人のためのスポーツ」「すべての人のスポーツ」「皆のスポーツ」を目指している。

すべての人のためのスポーツ、すべての人によるスポーツ、皆のスポーツは障害者、高齢者も誰もが差別や排除なしに自分が望む生活スポーツ種目に参加活動することでスポーツを享有する権利を持つことをいう。

スポーツ基本法第 3 条の定義によれば「スポーツ」とは健康な身体を育て健全な精神を涵養し、質の高い人生のために自発的に行う身体活動を基盤とする社会文化的形態をいい、第 4 項では「障害者スポーツ」とは障害者が参加するすべてのスポーツ活動、すなわち生活スポーツと専門スポーツを含むと明示している。

したがって、障害者や健常者、高齢者などが共に運動するスポーツ文化に対する認識を改善することに積極的に参加し、生活体育種目別同好会や町内スポーツクラブに参加させるだけでなく、運動に支障になる障害物(運動場、用品、規則)を改善し配慮し、便宜を提供して共に運動し、健常者とも交わってスポーツ活動を通じた地域社会疎通と和合の社会を造成し「安全」と共に楽しみながら健康を守らねばならない。そのためには各スポーツタイプや種目別特性を維持しながら障害者や高齢者が参加していることを認識し、生活スポーツ種目別に定款や競技規則、反則条項、審判行為要領など諸般事項を検討し「すべての人のためのスポーツ」にともなう「基準」を再び設定補完しなければならない。

それで障害者や高齢者などが差別のないスポーツ、障害者而非障害者が共に運動するスポーツ、運動で障害のない気軽なスポーツ、すべての世代が共に交わり安全にスポーツを楽しめるようにするスポーツ環境を共に作るのだ。

これまで「国民体育振興法」が 1962 年に制定され、国民の体育を振興して国民の体力を増進し健全な精神と明朗な生活を営もうとする目的で施行してきた。

2021年7月、いわゆるスポーツ3法（スポーツ基本法、スポーツクラブ法、体育人福祉法）が制定され、2022年2月から施行されている。「スポーツは特定選手や国威宣揚の専有物ではなく、誰もがすべての国民が差別なく自由にスポーツ活動に参加し、スポーツを享受する基本的権利としてのスポーツ権を保障する」ことで、すべての人のためのスポーツ、差別のないスポーツのバリアフリースポーツ政策体系(パラダイム)への転換に向けた礎石が置かれたものだ。

「スポーツ基本法」で「基本」は体育政策を「振興」するための基本ではなく、人間が享受しなければならない社会的、文化的権利という価値の側面で「基本」だ。

特定に理念化された「国民」ではなく普遍人権次元の「すべての人」がこの法に該当し、まさにその「すべての人」が各々の環境と条件で差別なしにスポーツ活動ができなければならず、これにより個人の幸福と社会関係の形成がなされ、ひいては地域社会と共同体の民主的発展にスポーツが寄与することから出発する。

この「基本」によればスポーツを通じた人間の尊厳性増進、各種差別禁止と嫌悪排除、すべての生命の尊重とそれに基づいたすべての人の色々な身体的条件に対する価値と配慮が「基本」にならなければならないのだ。

その「すべての人」がそれぞれの環境と身体的条件で差別なしにスポーツ活動ができなければならないが、障害者と高齢者を考慮しないまま大部分の生活スポーツ種目では差別的な規定や規則、反則条項などを制定して施行している場合がたまにある。

障害者差別禁止および権利救済などに関する法律第4条によれば、1項に直接差別とは正当な理由なしに制限、排除、分離、拒否などによって不利に接する場合、2項に間接差別とは正当な理由なしに「障害を考慮しない基準を適用する」ことによって障害者に不利な結果を招く場合、3項に正当な理由なしで障害者に対して正当な便宜提供を拒否する場合を言っている。

実際にスポーツ現場で障害者や高齢者に対する直接差別よりは特に上記の2項間接差別が正当な理由なしに「障害を考慮しない基準を適用する」ことにより障害者に不利な結果を招く場合があるということだ。筆者はバリアフリースポーツマネージャーとして障害者スポーツと生活スポーツに参加しているが、特に生活スポーツゲートボール種目で「障害を考慮しない基準を適用する」ことで障害者や高齢者に不利な結果を招く場合が多いことを経験している。

ゲートボール競技は10人の競技者がそれぞれ5人ずつ紅色ボールチームと白色ボールチームに分けて決まった競技場の中で自分に与えられたボール番号どおり順番に従ってフィールドで競技し、10人の選手が30分間競技を行い、総得点が高いチームが勝利するゲームだ。

事実的に生活スポーツ種目の中で「ゲートボール」種目ほど障害者や高齢者が多く参加するスポーツはあまりないだろう。それでも障害者や高齢者の参加を認識していない競技規定によって反則プレー条項がなんと30種類に分かれており、これにともなう反則措置によってたびたび是非と争いが起きたりもする。

さらには、これを口実にスポーツ活動をやめたり、他のパークゴルフ種目に移る場合が多い。それだけでなく、周りの人にゲートボールと一緒に運動しようと勧めると、「毎日ケンカするんですって！」と言いながら断るケースを多く経験する。このため、ゲートボール同好人の数が急激に減少する傾向にある。

障害者や高齢者を考慮しない反則プレイがいくつかあるが、その中の一つは「タイムオーバー」反則だ。

「タイムオーバー反則」というのは、打者が10秒以内に打撃またはスパーク打撃をしなければならないが、10秒が過ぎれば「タイムオーバー反則」で打者は打撃権を失い、打者がアウトになる。10秒計測の

起点は、審判が打順通告をしたとき、継続打撃の権利が生じたとき、スパーク打撃の権利が生じたときである。つまり、打者の打撃権が発生した時点から10秒を数えて10秒を超えると反則になることをいう。

ところが、実際に健常者や若者たちもこの10秒タイムを守ることは容易ではない。

実例として打順通告を受けてスタート打撃で1ゲートを通じたボールが2ライン近くまで行って停止した時から打者がスタートラインでボールが停止した位置までおよそ13m-14mを歩いていくが、10秒以内に到着するのは容易ではない。特に障害者や高齢者はなおさらだ。

また、他の場合は打者が自球を打撃して打球をタッチしたが、その場で打球が10m以上落ちて停止した時点から打球を拾いに行き、打球を拾って自球が停止した位置まで戻るのに10秒を超える場合が多い。それでも足が遅い障害者や高齢者に「10秒ルール」を守らせることが彼らには不利な反則条項になるのだ。これは事実上、障害者差別禁止法にともなう間接差別に該当すると見られる。

この他にも、アウトボール状態でインボールさせる際にコードの都合により押し込みをした場合や、2回打った場合、打順通告を受けてフィールドに入る際に誤ってアウトボールを促す場合や、フィールド内の静止したボールを促した場合とか、自球を誤って踏んで自球が足元から少し外れた場合、踏んだ足だけを打った場合、タッチした打球をつまんだ後スパーク打撃をする前にその打球を落としてその打球によって他の打球や自球が移動させた場合、スパーク打撃のためにセットしながら打球が落ちる前にその他の反則である場合や障害物も削除することが多い。なぜなら正当な理由なしに「障害を考慮しない基準を適用する」ことで障害者に不利な結果を招く場合があるためだ。

すべての人のためのスポーツ、すべての人によるスポーツ、皆のスポーツは障害者、高齢者も誰もが差別や排除なしに自分が望むスポーツ種目に参加活動することでスポーツを享有する権利を持つように生活スポーツ「ゲートボール」種目から始めてみよう。

出典：<https://www.ablenews.co.kr/news/articleView.html?idxno=212471>

04 連合ニュース 2024.05.07

警察、オ・ジェウオンに代理処方睡眠薬を渡した前現職選手13人を捜査



警察が元野球選手のオ・ジェウオン（39）容疑者に代理処方された睡眠薬を渡した疑いで、元・現職のプロ野球選手13人を立件して調べている。

趙ジホソウル警察庁長は7日、定例記者懇談会で「斗山ベアーズ球団が自主的に確認し、名簿を通知した8人以外に前・現職選手5人をさらに確認する必要がある、計13人が捜査線上（にいる）」と明らかにした。

関与した選手の大半が2軍選手で、オ・ジェウオンの強圧に勝てず睡眠薬を渡した可能性については「威力によって仕方なく（代理処方）してあげたとすれば、最終的な判断で参考にする事案」と付け加えた。

オ・ジェウオンはこれに先立ち、知人たちに向精神薬のスチールノックスなど睡眠薬を処方してもらい、これを受け取って常習服用した疑いなどで先月裁判に付された。

斗山球団は問題が浮き彫りになった3月末頃、独自調査を行い、所属選手8人がオ・ジェウオンに睡眠薬を代理処方して渡した事実を先月、韓国野球委員会（KBO）のクリーンベースボールセンターに申告した。

趙庁長はまた、現職警察数十人がキリスト教福音宣教会(通称JMS)と密接な関係を結んでいるという言論報道と関連して「個人の宗教的信念は捜査または監察対象になりにくい」としながらも「宗教的信念が不法や国家公務員法で定める義務違反につながれば捜査または監察対象」と説明した。

出典：<https://www.yna.co.kr/view/AKR20240507075900004?input=1195m>

05 連合ニュース 2024.05.07

開戦初日に入隊したウクライナの重量挙げチャンピオン「戦士」 …初のオリンピック選手死亡



ウクライナの重量挙げ国家代表で欧州チャンピオンを務めた選手がロシアとの戦争の過程で戦死した。特に、彼は今回の戦争で死亡した最初の五輪参加選手として記録された。6日（現地時間）、英ガーディアンなど外信はウクライナの重量挙げ選手オレクサンドル・ピエリシェンコ（30）がロシアに

対抗して祖国を守る途中戦死したと報道した。

2回も重量挙げで欧州チャンピオンになったピエリシェンコは、2016年ブラジル・リオ五輪にウクライナ代表として参加し、85キロ部門で4位になった有名選手だ。ただし、2018年にドーピング違反で以後出場停止処分を受けた前歴がある。ウクライナオリンピック委員会は5日「ピエリシェンコはロシアが侵攻した初日にウクライナ軍隊に合流した」とし「敵との戦争で死亡したという悲しい便りを伝える」と明らかにした。

ウクライナ重量挙げ連盟側も6日、インスタグラムに軍服を着た彼の写真と共に「ウクライナスポーツ界の名誉な代価でありヨーロッパ重量挙げチャンピオンであるピエリシェンコの心臓が動かないという便りを発表することになり非常に悲しい」として追慕した。

特にマスコミは、ピエリシェンコが今回の戦争に参戦して初めて死亡した五輪参加選手という点に注目した。このため、ウクライナをはじめとする西側の反対にもかかわらず、国際オリンピック委員会（IOC）がロシア選手たちのフランス・パリ五輪参加資格を個人中立資格で出場させることを許可した方針をめぐり、再び論議が起こる見通しだ。一方、現在までウクライナのスポーツ選手出身で、今回の戦争に参戦して死亡した人は400人を超えるという。

出典：https://nownews.seoul.co.kr/news/newsView.php?id=20240507601005&wlog_tag3=naver

06 週間スポーツニュース

女子水球大会の活躍選手、実は31歳のトランスジェンダー

<https://www.edaily.co.kr/news/read?newsId=01174246638885968&mediaCodeNo=257&OutLnkChk=Y>

高城鉄城小学校、重点学校スポーツクラブテコンドー部創立式開催

<https://www.idomin.com/news/articleView.html?idxno=910481>

オリンピックに近づくからホームレスは出て行け?…フランス政府「清掃作業」継続

<https://www.khan.co.kr/world/world-general/article/202405011606001>

KCC バスケットボール団「優勝」…釜山のプロスポーツチーム優勝、27年ぶり

<http://news.lghellovision.net/news/articleView.html?idxno=465659>

大田西南部総合スポーツタウン造成事業が本格化する

<https://www.sedaily.com/NewsView/2D93H6KMIM>

桂陽区、「子供の日記念スポーツフェスティバル」イベントを成功

<https://www.wikitree.co.kr/articles/949195>

ハイワンリゾート、山林資源スポーツを活用した家族に合わせた観光商品開発

<https://sports.donga.com/article/all/20240506/124807051/2>

「スポーツ観光」でテコンドー院 300万人の訪問客時代が可能なのか[チェ・スミン記者のトラベルログ]

<https://www.sedaily.com/NewsView/2D93G0HFN4>

「スポーツドリンクもゼロ」…ロッテ七星、「ゲータレードゼロ」を発売

https://www.newsis.com/view/?id=NISX20240507_0002725135&cID=13001&pID=13000

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。

私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。
体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援をお願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー（資料室） <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>